

岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成27年 3月 日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ
 団体名 富山学区連合電子町内会
 運営委員会
 所在地 岡山市中区福泊321-2
 富山コミュニティハウス内
 連絡先 086-276-4970
 フリガナ オノダ トシマサ
 代表者氏名 小野田 利 正

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
 ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	往時の写真による「昔のとみやま」の発掘と伝承
事業実施区域(小学校区)	富山小学校区
事業実施回数	<input checked="" type="radio"/> 新規 ・ 継続 回目 (年度から)
事業の目的	※解決をはかりたい地域課題等について記載してください。 「往時の富山を彷彿とさせる古い写真や遺物（今は使わなくなった日用品、家具、農具）」を発掘し、これらをアルバムに編集して解説を付し、電子町内会（学区ホームページ）に収録して次世代へ伝承することにより、現代と将来に生きる学区民に郷土の来し方を知らしめ、郷土を愛する心の育成を図る。
事業の必要性	1 富山学区（旧上道郡富山村）には「富山村誌」なる物がなく、また、将来へ伝えるべき「来し方」と「今」を記録した公的刊行物もない。 2 現在の富山学区は岡山市街地のベッドタウンとして発展し、戦前の約300世帯の農村は今や5000世帯に喃々とする住宅地へと変貌を遂げ、道路・水路等のインフラはもとより、田園風景や交通の様相も一変してしまった。 子どもたちに「木炭自動車が走っていた」と話しても、「戦争遂行のために村の火の見櫓を“供出”した」と話しても、わが郷土の史実としての理解を与えることは至難な現実があり、かつての農寒村風景や生活の実相を写真に納めて次世への遺産として伝承する必要がある。 3 文字や文章よりもビジュアルな写真（セピア色であればなおさら）のほうがはるかに説得力があり、電子町内会＝ホームページの利用は、紙ベースの資料よりも保存性、経済性、利便性において極めて有用である。

事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 旧富山村当時からの住民宅各戸を対象に「古いモノクロ写真」（明治末期～大正～昭和30年代までのものを主対象とし、当時の村落風景及び住民の生活や営農の様子が写った写真）の貸与を依頼する書面の作製並びに各戸配付 2 前項に基づく写真の借り受け（家具・農具等の現物提示の場合は出張撮影） 3 ア 借用写真の複製～解説付記及び編集～CD収録（撮影した写真を含む） ～ホームページへのアップロード イ 富山文化まつりへのパネル出展用の紙ベース作品の作製～出展 4 借用写真等の返却・謝礼。謝礼は、提供資料の成果作品アルバム「ノスタルジア“とみやま”」1冊を進呈する。 			
期待される成果	<ol style="list-style-type: none"> 1 富山学区の昔の姿を、自宅のパソコンでつぶさに写真で見ることができる。 2 写真を通じて先人たちのこの地での暮らしを垣間見ることができ、郷土の来し方を知り、郷土への愛着心涵養の一助となる。 3 「温故知新」の訓えのよき手本となる。 4 「ここまでできているのなら、この続きは我々の世代で続編を作製～傳承しよう」という機運に先鞭をつけることができる。 5 （少々話は大きくなるが）文部科学省の道德教育の指針には「歴史と傳統を重んじ、郷土の文化と生活に親しみ愛着をもつ」心の育成が掲げられているが、例えば地元の富山小学校では「郷土の文化と生活」の史実を示す教材が乏しく、今回の事業成果が学校教育にも有効に活用できるとなれば、子どもたちの訓育に係る地域が担う役割の一部なりとも果たすことができる。 			
企画などの工夫	<ol style="list-style-type: none"> 1 昔の写真がありそうな居住集落での資料発掘には、当該集落在住の運営委員を充てる。 2 積極的な資料発掘に繋げるため、担当運営委員は熱誠をもって住民とのよき人間関係の構築に努める。 3 地元のイベント（例えば、富山文化まつりなど）では紙ベースによるパネル展示を行い、「詳しくはホームページご覧を！」と広報に努める。 			
事業の情報公開	<p>事業成果は、岡山市電子町内会システム～富山学区連合電子町内会ホームページのコンテンツの一つとして「外向けページ」に登載するので、「情報公開」については特段の配慮は要しない。</p>			
次年度以降の予定	<p>今次「往時の写真による“昔のとみやま”の発掘と傳承事業は、平成25年度から実施してきた「ふるさと“とみやま”の発掘と傳承」シリーズ（次項参照）の一環事業ではあるが、平成27年度における新規総仕上げ的事业との位置付けの下、次年度以降においても継続した情報・物件の発掘とファイル追加、小学校やコミュニティハウスでのパネル展示を行う等、より完成度の高い本事業の実現と学区内外への広報に努力を継続したい。</p>			
その他PRしたい点	<p>「ふるさと“とみやま”の発掘と傳承」シリーズ</p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;"> <p>平成24～25年度「公会堂・集会所」 平成25年度「火の見櫓」 平成26年度「石碑・石造物」</p> </td> <td style="border: none; vertical-align: middle;"> <p>} {</p> </td> <td style="border: none;"> <p>富山学区連合電子町内会ホームページの学区紹介～学区内の建造物をご覧ください。</p> </td> </tr> </table>	<p>平成24～25年度「公会堂・集会所」 平成25年度「火の見櫓」 平成26年度「石碑・石造物」</p>	<p>} {</p>	<p>富山学区連合電子町内会ホームページの学区紹介～学区内の建造物をご覧ください。</p>
<p>平成24～25年度「公会堂・集会所」 平成25年度「火の見櫓」 平成26年度「石碑・石造物」</p>	<p>} {</p>	<p>富山学区連合電子町内会ホームページの学区紹介～学区内の建造物をご覧ください。</p>		

専業スケジュール

			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議			○									
準備・会議				○								
編集会議 作成作業					○	○	○	○	○	○	○	
専業執行			<p>資料提供依頼</p> <p>資料借受、出張撮影</p> <p>紙ベース展示写真作成</p> <p>パネル展</p> <p>収集写真のデータベース化及びアルバム作成作業</p> <p>HPへアップ 資料返却&謝礼</p>									
反省会												○
監査 報告会												○
次年度 企画会議												○